同センターNEWS 2025年3月28日185号

2011-252-7475 FAX011-252-7483 mail: love9hokkaido@gmail.com 北海道憲法共同センター

道憲法共同センターは 24 日、道労連、新日本婦人の会、北 海道民医連、自由法曹団、道革新懇など各界代表者の出席で第 92 回の代表委員会をひらき、パレスチナでのイスラエルによ る空爆再開や「商品券」問題などで急落する内閣支持率など、 内外情勢について協議。米トランプ大統領に石破茂首相が誓約 した大軍拡に反対し「税金は暮らしのために」と要求する新署 名のとりくみなど当面行動を確認しました。(右、新リーフ)

会議で報告を行った小室正範事務局長(道革新懇)は、米ト ランプ大統領と石破茂首相が、「アジア・太平洋を超える日米 同盟」や「(さらなる) 軍拡」「核を含むあらゆる能力」による



防衛などを「共同声明」に盛り込んだ危険を知らせる新リーフの活用や「税金は暮らしへ」の新署名によ る「対話」を全道で広げる大運動よびかけを提起。5月3日の憲法集会・アクションや、パレスチナでの ジェノサイドに反対する行動、「核なき世界」めざす平和行進、講演会などのとりくみが確認されました。



NHK は今日午後、大軍拡を含む政府 2025 年度予算案が週明けの 31 日に一部修 正のうえ、参衆両院で採決され、通過する見込みと報じました。「史上初めての 予算修正」「自民党旧安倍派幹部の世耕旧自民党参院幹事長の参考人招致」で自 民・立憲が合意したためとされますが、8兆 7000 億円の防衛費に根本的なメス が入るか、企業団体献金禁止に前進できるかは不明。こうしたなか、危険な 「戦争国家」づくりを止めるのは国民の声です。明日はオンライン学習会、「大 軍拡NO!連絡会」は新ミニリーフ(上)を作成し、「新しい署名と対話に役立て

て」と無料(送料のみ)で注文受付けをしています。街頭でも映えるグリーンの表紙に「税金は暮らしへ」 「署名にご協力を」とくっきりの見開き4ページ。お申し込みは→ move@zenroren.gr.jpへ(送料のみ)

「パレスチナの命を守れ!」4/9-20 に札幌駅前行 20 日はデモも!

イスラエルのガザ停戦破棄、空爆で一週間の死者が 792人。23年 10月以来の死者は5万人を超えた(保 健当局)とされるガザ。札幌駅前アクションは4月は6日、20日(日曜)。多数のご参加を呼びかけます。

もう誰も殺さないで!パレスチナの命を救え! 4/9-20 札幌駅前へ